

1. 件名 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉
ふげん 原子力防災機材の確認結果について

2. 日時 : 令和5年3月3日(金) 10:00~16:40

3. 場所 : 日本原子力研究開発機構 新型転換炉原型炉ふげん

4. 出席者 :

原子力規制庁 敦賀原子力規制事務所

林 原子力防災専門官

諏訪上席放射線防災専門官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 新型転換炉原型炉ふげん

安全・品質保証部 課長 1名

他、関係者 7名

5. 要旨

日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉ふげんの原子力事業者防災業務計画で定める原子力防災資機材等の備付け及び保守点検の状況について、現物と点検記録等を確認するとともに、担当者からの報告を聴取し、原子力規制庁から次の事項を助言した。

- ・ 備付け資料において、一部古いものが散見されたため、数的点検のみではなく真に緊急時対応が可能な観点からの点検(更新)を検討すること
- ・ 非常食(主食)の更新において、緊急時に対応する要員の立場に立って、真に活力源となるものの選定を検討すること
- ・ 携帯電話の点検記録において、回答不明については理由、処置を記載として残すことを検討すること
- ・ 屋外消火栓の点検において、同一機材を防災機材点検と消防点検の記録に分けて管理されていたが、同一機材であるので備考欄等を活用し効率的な管理を検討すること
- ・ 防災資機材と災害対策資機材の識別において、シールの過貼付があり修正を検討すること

6. その他

配付資料 : 無し